



第 28 回の TMB 会議で採択された決議（仮訳）

2003 年 9 月 15～16 日、ブエノスアイレス（アルゼンチン）にて

TMB 決議 59/2003

企業の社会的責任に関する諮問グループ

今日までの業務、報告書、勧告書について諮問グループ(AG)と議長に感謝し、

3 人の新メンバー追加に関する同 AG の勧告を受け入れ、それらの新メンバーの 1 人を WWF（世界自然保護基金）から追加することを承認し、

まず同 AG が以下のデリバラブルを作成することを決定し：

- ・ 同 AG のワーキング・レポート。コンサルタントが作成し、同 AG が見直す。内容は、最先端技術の情報と、現在進められている社会的責任のイニシアティブの業務範囲を提示する。
- ・ 社会的責任の国際規格のニーズに関するさらなる懸念事項をまとめ、分析する。

同 AG が、2004 年 1 月の ISO/TMB 会議に間に合うように、ワーキング・レポートの第一原案を作成し、さらなる検討事項のまとめと分析を作成することを決定する。デリバラブルの最終版は、2004 年 4 月末までに ISO/TMB へ提出されるものとする。

2004 年 6 月の直前に社会的責任に関する国際的会議を編成するという提案を受け入れる。この会議の意図は、ガイド 72 の可能な開発に関する妥当性調査を支援するための幅広い利害関係者によるインプットを得ることである。

同国際会議は ISO/TMB と同 AG 議長とともに ISO 中央事務局によって開催されることを決定する。AG メンバーは、この会議の開催に関するインプットを議長経由で提供する。

ISO/TMB は、2004 年 6 月にて、TR などの出版物の形で報告書を普及させることを含む上記のすべてを基に、次のアクションを決定する。